

島根糖尿病療養支援機構 機関紙 Vol.7

- ψ 巻頭言
- ψ 年間行事予定
- ψ 令和2年度総会報告
- ψ 令和元年度事業報告・役員定款変更
- ψ 持続化給付金
- ψ IT推進事業始めました
- ψ 島根糖尿病合同研修会2021予告
- ψ IT推進事業でハイブリット研修
- ψ 島根県糖尿病腎症重症化予防実践者育成講座の開催
- ψ 食事指導用媒体紹介
- ψ 糖尿病関連団体一覧
- ψ 事務局からのお知らせ
- ψ 編集後記



NPO法人 島根糖尿病療養支援機構

Non-Profit Organization Shimane diabetes care support organization(SDCO)

〒690-0883 島根県松江市北田町2-3

TEL: 0852-20-0700 / FAX: 0852-20-0880

<http://www.sdmrso.jp> / E-mail: info@sdmrso.jp

巻頭言

NPO法人 島根糖尿病療養支援機構

理事長 並河 整

2020年からの新型コロナウイルス感染症問題は、島根県は全国と比べて感染者が少ないとは言え、現在も収まる様子はありません。多くの糖尿病関連行事が中止もしくは延期となりましたが、糖尿病合併症は待ってくれるわけではなく、糖尿病対策を後退させるわけには参りません。

近年、GLP-1受容体作動薬やSGLT-2阻害薬等の新薬、インスリン療法や血糖持続測定の新技術進歩で糖尿病治療体系は変化を遂げ、更に「日本人の食事摂取基準」の改訂や運動療法の科学研究のめざましい成果により食事・運動療法も個別性を重視した指導の重要性が強調されています。SU薬とインスリンしかなかった頃の治療はもはや「今は昔」、現在は自己管理が少々緩んでも薬物を用いてある程度はコントロールすることが可能な時代です。隔世の感があり、患者のQOLにとって喜ばしいことですが、今日の長寿社会では糖尿病発症後30～40年の予後を考える時代となっています。30年後に振り返ってベストであったと思って頂ける様な治療や情報提供(指導)を目指したいものです。

コロナ禍の中、Webを用いた学会・研修会や会議が当たり前となり、東西に長く離島もある島根県において極めて有用であることがわかりました。移動に伴う時間や費用の節減に加え、Webなら出席可能、という人も少なくありません。またWeb研修会や会議に参加するために各々が通信環境を整え、自分のメールアドレスを持った結果、郵送に頼らずに容易に連絡を取り合うことができるようになりました。一方で、集合形式(“リアル”)研修会や会議は体温測定、消毒、ディスタンスなどの会場や運営に制約はありますが、集まってみるとWebにはない良さ、満足感があることを実感します。コロナ禍が収束した後も研修会は“リアル”とWebのそれぞれの長所を生かして目的に沿った形式で開催されることとなると思われます。

当法人では「IT推進・研修会運営委員会」を組織して、円滑に種々の研修会をサポートする体制を整備して参ります。研修会の運営・実践等について、皆さまのご要望やご意見をお寄せ下さい。

コロナ禍で困難な情勢が続く中ですが、当法人は効率のよい運営を行い、県内の糖尿病関連事業に広く貢献できる様、努力したいと思います。

今後ともご支援、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

◇年間行事予定◇

3月5日(金)～6日(土)	糖尿病学の進歩	Web開催
3月14日(日)	中四国糖尿病療養指導スキルアップセミナー	Web開催
3月21日(日)	島根県糖尿病協会糖尿病療養指導研修会	県内6会場
5月15日(土)～16日(日)	島根県糖尿病療養指導士第11期第6回認定研修会	松江日赤他Web併用
5月20日(木)～22日(土)	日本糖尿病学会年次学術集会	金沢市・Web併用
5月23日(日)	糖尿病を考える会研修会	出雲市民会館・Web併用
6月6日(日)	島根県糖尿病協会総会 島根県糖尿病協会創立50周年記念行事	県内7会場・Web併用
6月20日(日)	日本小児思春期糖尿病学会年次学術集会	アクロス福岡・Web併用
7月4日(日)	島根県糖尿病療養指導士第11期認定試験	松江日赤
7月10日(土)	肥満症サマーセミナー	米子コンベンションセンター
7月24日(土)～25日(日)	日本糖尿病療養指導学術集会	国立京都国際会館・Web併用
開催日未定	大山サマーキャンプ	船上山少年自然の家
8月29日(日)	島根糖尿病合同研修会2021	くにびきメッセ国際会議場
9月5日(日)	島根県糖尿病協会糖尿病療養指導研修会	県内6会場の予定
9月18日(土)～19日(日)	日本糖尿病教育・看護学会学術集会	川崎市・Web併用
10月22日(金)～23日(土)	日本糖尿病学会中国四国地方会	岡山コンベンションセンター
11月7日(日)	第6回中四国糖尿病療養指導スキルアップセミナー	石央文化ホール

◇令和2年度 総会報告◇

日 時	令和2年10月25日(土)	10:00～12:00
場 所	プラバホール青少年室	
出席人数	118名(内表決委任者105名)／正会員数157名	
内 容	・総会 令和元年度(R1.10.1～R2.9.30)事業報告 令和元年度(R1.10.1～R2.9.30)活動計算書決算報告 令和2年度(R2.10.1～R3.9.30)事業計画 令和2年度(R2.10.1～R3.9.30)会計活動予算	



◇令和元年度事業報告(R1.10.1～R2.9.30)◇

令和元年度も前年に準じた事業計画でスタートしたが、令和2年に入ってから、新型コロナウイルス感染症関連により、年度中途より一部の事業では中止、延期、縮小を余儀なくされた。

【市民啓発活動】

令和元年11月18日に『世界糖尿病デー』行事として、日糖協島根県支部を中心に、大田市、大田市医師会、大田市歯科医師会等の糖尿病療養指導士、糖尿病にかかわる医療者が集い、仁摩サンドミュージアムのブルーライトアップを行った。一般市民も合わせ300人の参加があり大盛會に終わることができた。令和2年については、新型コロナ感染拡大予防のため、松江市健康福祉フェスティバルは中止となり、市民に糖尿病発症や重症化の予防の重要性を訴えることはできなかった。機構で作成している糖尿病食事指導用教材は自分の現在の食事摂取量や1日に摂取すべき食品が簡単に把握できるので各種教室、個別指導、イベント等で配付して、わかりやすく使いやすくと好評を得ており、継続的に利用してもらえた。今後も地域の糖尿病関係者と連携を密にとり、糖尿病療養指導士(CDE)が中心となって活躍できるよう支援していきたい。

【3会合同研修会】

今年度も「糖尿病を考える会」、「島根県糖尿病療養指導士の会」と合同で、「島根糖尿病合同研修会2020」を企画したが、新型コロナ感染拡大予防のため開催を来年度に延期することとなった。

【島根県糖尿病療養指導士認定事業】

第11期生養成研修会の講義を動画撮影しホームページに掲載して、参加できなかった研修生や復習したい研修生が閲覧できるようにしている。第5・6回の研修会は延期となった。

【管理栄養士の紹介事業、講師派遣事業】

CDEの資格を持つ管理栄養士を要望のあった診療所に紹介する事業であり、医療機関での利用が増加傾向であったが、今年度はコロナ禍の影響で横ばいとなった。また、県内の医師会や行政関係等からの講演依頼に応じて、医師・看護師・管理栄養士が講演に出向いた。

【松江市国民健康保健指導業務の特定保健指導業務】

委託を受けて10年目となり今年度も管理栄養士(CDE)が指導を行った。

【松江市国保糖尿病性腎症重症化予防保健指導】

平成28年度から実施している事業であり、事前に研修を受けた会員が指導に当たっている。今年度はコロナ禍の影響で件数は少なかった。

【島根県糖尿病腎症重症化予防実践者育成講座】

昨年度に続いて糖尿病腎症重症化予防の保健指導を行っているスタッフを対象として委託があった。講座はコロナ禍のため例年2回のところを1回として松江市で開催、後日動画配信やCVD貸出しを行う形式で実施した。(詳細は後述)。

【事業所等における健康教育】

事業所等からの依頼で今年度もCDEによる栄養改善についての個別指導、教室、新入社員向け健康講座などを地域・事業所で実施し、糖尿病をはじめとする生活習慣病の一次予防にも積極的に取り組んだ。

【広報事業】

本機構の活動を広く周知して頂くためホームページを活用し、糖尿病関係団体からの要望を受け島根県内の糖尿病関係行事・研修会等の日程表、お知らせ等をホームページで公開。ホームページには、島根県のCDE認定研修要項・研修会カリキュラム等も掲載し、島根県CDE制度のPRも行った。機関紙は年1回の発行とし、会員の他、関係機関にも配布した。

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
糖尿病に関する教育広報事業	ホームページを使って、島根県内の糖尿病研修会の日程等を掲載、会員からの問い合わせ、質問等にも対応をしている	R1.10～ R2.9	事務局	4人	会員、島根県糖尿病療養指導士、その他一般(対象500)
	機関紙 vol.6の発行	R2.3.15	事務局	4人	会員、関係機関 (対象 500)
	日本糖尿病協会島根県支部との共催R元年度『世界糖尿病デー』に摩サントミュージアムブルーライトアップイベント・講演会	R1.11.17	大田市仁摩サントミュージアム	1人	大田地区会員、島根県糖尿病療養指導士、医療機関関係者、一般(出席者300名)
養指導士認定事業 島根県糖尿病療養	島根県糖尿病療養指導士認定機構第4回第11期生研修会	R1.10.5～6	松江赤十字病院	6人	島根県糖尿病療養指導士認定機構第11期生、島根県糖尿病療養指導士(出席者100名)
指導者紹介事業	ヘルスプロジェクト個別面談	R1.10	(株)テクノプロジェクト	4人	(株)テクノプロジェクト社員 38名
	寺町健康教室	R1.10.25	ポートピア	1人	地域住民20名
	山陰合銀健康教室	R1.11.16	山陰合同銀行	1人	50代対象者(家族も含む)
	ヘルスマネジメント事業(伸興サンライズ)	R1.12.7	伸興サンライズ	1人	伸興サンライズ社員
	鹿島町健康教室	R2.1.22	鹿島公民館	1人	地域住民
	第2回糖尿病性腎症重症化予防研修会	R2.2.18	浜田市立図書館	2人	浜田市職員・浜田地区栄養士会栄養士
	第2回回出雲市生活習慣病対策従事者スキルアップ研修会	R2.3.18	出雲市役所	1人	出雲市職員
	(株)テクノプロジェクト新入社員食生活講座	R2.4.1	テクノプロジェクト	1人	(株)テクノプロジェクト社員(5名)
	ヘルスマネジメント事業(伸興サンライズ)	R2.6.6	伸興サンライズ	1人	伸興サンライズ社員
	松江市国民健康保険特定保健指導事業	R1.10～R2.9	訪問指導	2人	動機づけ支援 6件 積極的支援 4件
	松江市国民健康保険糖尿病性腎症保健指導事業	R1.10～R2.9	松江市保健センター他	4人	4件
	島根県糖尿病腎症重症化予防実践者育成講座	R1.12.22	くにびきメッセ	4人	糖尿病腎症にかかる保健・栄養指導等実践者 ・市町村国保における従事者 ・各種職能団体、その他、関係機関
	指導申込のあった医療機関に出向いて個別に栄養指導	R1.10～R2.9	松江市・出雲市	6人	申込医療機関 6施設 276件

当機構ホームページに、公開しています。

令和元年度(R1.10.1～R2.9.30)事業報告・活動計算書決算報告

令和元年度(R1.10.1～R2.9.30)財産目録・貸借対照表

令和2年度(R2.10.1～R3.9.30)事業計画・会計活動予算

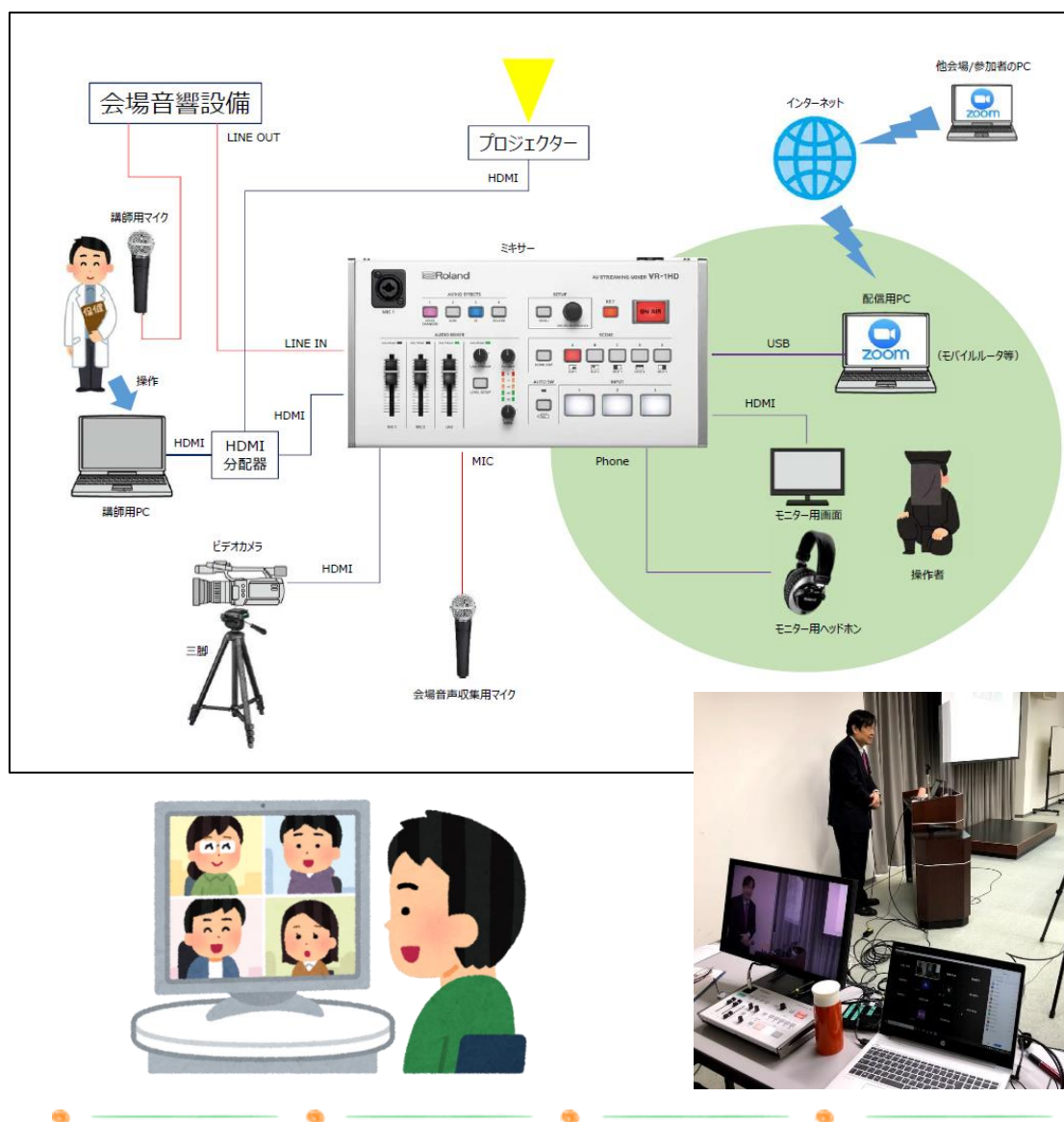
https://www.sdmrso.jp/dantai_gaiyo/

◇IT推進事業を始めました◇

NPO法人 島根糖尿病療養支援機構
理事長 並河 整

法人として各種研修会を支援するために、器材の整備をまず行いました。県内のIT企業に相談し、ミキサーや配信用PC、分配器、マイクなど必要な器材一式を購入し、数あるソフトの中で現在最も一般に普及していると思われるZoomを選択し、契約しました。実際に研修会で使用する前に、事務局や研修会を主催する会員で研修や試行を数回行い研修会に臨み

ました。本番では緊張の中、思いがけないトラブルもいくつかありましたが、多くの方々のサポートも頂いて無事に研修会を終了することができました。今後、「IT推進・研修会運営委員会」を中心に更に活動を広げ、経験をさらに積んで研修会に貢献したいと考えています。



◇島根糖尿病合同研修会2021 予告◇

島根糖尿病合同研修会
2021 予告！！

会期：2021年8月29日(日)
会場：くにびきメッセ
国際会議場・501・601
お待ちしております！

新型コロナ感染予防対策実施！！

次回の講師陣は、現在企画交渉中です！

ご期待ください！！
是非手帳にメモっておいてください(._.)φ

◇IT推進事業でハイブリット研修◇

NPO法人 島根県糖尿病療養支援機構
理事 垣羽寿昭

去る2月27日～28日の2日間、第11期第5回島根県糖尿病療養指導士認定研修会(第103回糖尿病を考える会との合同)が行われました。

認定研修会では初の集合型+オンライン、いわゆる「ハイブリッド」形式での開催です。松江日赤を主会場として、くにびきメッセ、益田日赤、そして個人参加の方々が、オンライン(Zoomミーティング)で繋がれました。コロナ禍の産物?と言って良いのかわかりませんが、東西に長い、移動が大変な島根だからこそ、有用性の高い研修形式ではないかと思われ

ます。
当日、研修委員や事務局の面々は早めに会場に集合し、準備を始めました。そこへ、海外旅行にでも行くの?というような大きなキャリーバッグを携え、SDCO事務局の伊藤さんが登場! バッグの中にはオンライン研修用の様々な器材(モニター、ミキサー、スピーカー等々)が詰め込まれています。それを順次取り出し、マニュアルを見ながらコード類を繋げていきます。マニュアル通り繋いだ! と思っても、何だ

か音声の調節がうまく行かなかったり、モニター画面とプロジェクタが連動しなかったりと、バタバタ焦りながら悩みながらの準備でしたが、何とかセッティングを終え、研修会が始まりました。今回の研修会では、3人の先生方(県立広島病院神野先生、東京女子医科大学北野先生、愛媛大学杉山先生)によるリモートでの講演があり、「とにかくこの講演だけは上手く繋がってくれ」と祈りながら機器の操作を行っていました。杉山先生の講演中、一時的なフリーズや音声の途切れがありましたが、何とか無事に2日間の講演も終わり、ホッとしました。

対面でのLIVE感が伝わらない物足りなさ、講師の先生方に島根にお越し頂けない寂しさはありますが、今しばらくはハイブリッド研修も止むなしというところでしょうか。4月初旬、第4波と呼ばれるようなコロナ流行状況の中、この原稿を書いております。早くワクチンが行き渡り、効果を発揮し、コロナが一日も早く終息することを願ってやみません。



パソコン見たり
モニター見たり
Zoom操作したり・・・
老眼にはつらい!!
(by 垣羽)



多数のケーブルの接続!
まだまだ、
マニュアル見ながら
必死の形相です(汗
(by 伊藤)

◇島根県糖尿病腎症重症化予防実践者育成講座の開催◇

NPO法人 島根糖尿病療養支援機構
副理事長 山根雄幸

日時	令和2年11月15日(日) 12:50～16:30	
場所	くにびきメッセ 5階 501大会議室	
目的	島根県では平成30年3月に「糖尿病腎症重症化予防プログラム」を策定し、CKD対策も含む糖尿病腎症重症化予防対策に取り組んでいるが、医療未受診者・治療中断者への受診勧奨やハイリスク者への保健指導を推進するには、地域の関係者が連携し、十分な知識と技術に基づく効果的な指導や適正管理への支援を行うことが重要である。そこで、重症化予防対策に携わる関係者の資質の向上と関係機関の連携強化を図るため本講座を開催し、島根県における糖尿病腎症重症化予防対策の推進を図る。	
対象者	市町村国保保健指導に携わる医師・保健師・看護師・管理栄養士等(委託機関含む)、その他関係者	
内容	12:50～ 13:50 講演①	「糖尿病の基礎知識」 NPO法人島根糖尿病療養支援機構副理事長 医師 山根雄幸(山根病院院長)
	13:50～ 14:50 講演②	「治療中断を防ぐ！糖尿病の食事指導」 NPO法人島根糖尿病療養支援機構副理事長 管理栄養士 田中美紗子
	15:00～ 16:30 症例検討 グループワーク	司会:NPO法人島根糖尿病療養支援機構 並河整理事長
動画配信	配信期間	期間:令和2年12月1日(火) ～ 12月31日(木)
	内容	育成講座の様子を、講演①(60分)、講演②(60分)、症例検討(90分)に分けて配信
受講者	育成講座	15名
	動画配信	70名
	DVD貸出	19名

コロナ禍での研修会開催であり、会場参加は人数制限でソーシャルディスタンスを保持し感染予防対策を十分に行いながらの実施でした。同時に動画配信用に録画を行い、後日、期間限定の動画配信やCDの貸出により受講された方も多数いらっしゃいました。

対面式の研修は、表情や声などによる表現が明確で「話し手」「聞き手」の双方が理解しやすいのですが、動画配信は、臨場感が伝わりにくかったのではないのでしょうか。コロナ禍が長期化しハイブリッド形式や完全オンライン研修が盛んに行われるようになった今、互いに顔を合わせる機会が激減しています。顔を合わせディスカッションすることは、学びを深め、疑問が解決したり良い刺激となりますので、あらためて集合研修の良さを実感しています。ワクチン接種が進み、コロナが終息することで従来の集合研修が再開されることを願うばかりです。

最後になりましたが、本研修を受講された皆様お疲れ様でした。糖尿病腎症重症化予防にALL島根で取り組みたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



感染予防対策して



動画配信用に録画中

◇食事指導用媒体紹介◇

NPO法人 島根県糖尿病療養支援機構



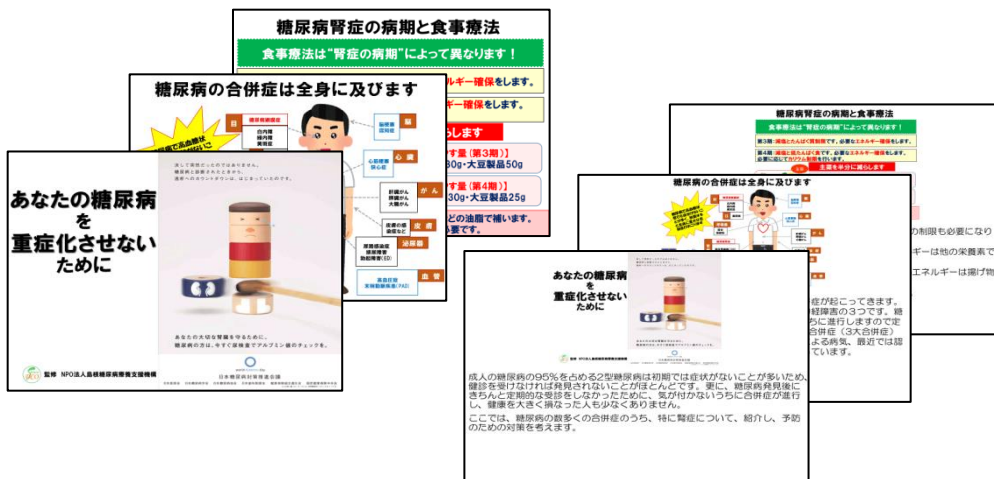
食事の基本のお膳の図と「食品交換表の簡易版ポスター」です。
個別指導の他、集団指導や、各種イベントに利用していただいています。
事務局までお問い合わせ下さい。



島根県からの委託を受け、H28年度に当機構で作成委員会を作り検討作成しました。
このチラシ版は、島根県のHPに掲載されていて、どなたでもダウンロードすることができます。

島根県HPトップ>医療・福祉>健康・医療
>健康>健康増進対策>糖尿病対策

https://www.pref.shimane.lg.jp/medical/kenko/kenko/chouju_info/index.data/jyusyoukayobou.pdf



スライド版は、県下全域の自治体・診療所にCDで配布されています。
スライド版のそれぞれのページに、説明用コメント付きを作りました。
会員専用ページから、パスワードの入力後ダウンロードできます。

◇糖尿病関連団体一覧◇

	事業年度	会費	事務局(連絡先)	問合せ先
NPO法人 島根糖尿病 療養支援機構	10月～9月	年会費 3,000円	FAX専用:0852-61-0852(通話不可) E-mail:office@sdmrso.jp	伊藤孝子
糖尿病を考える会	4月～3月	年会費 1,500円	Tel:0852-24-2111 E-mail:seikatsu@matsue.jrc.or.jp	吉岡かおり
島根県糖尿病 療養指導士の会	4月～3月	年会費 1,500円	FAX専用:0852-61-0852(通話不可) E-mail:atorie_bene@yahoo.co.jp	伊藤孝子
島根県糖尿病 療養指導士認定機構	9月～8月	資格更新時 5,000円	Tel:0852-24-2111 E-mail:seikatsu@matsue.jrc.or.jp	吉岡かおり
島根県糖尿病協会	4月～3月	年会費 2,000円	Tel:0852-24-2111 E-mail:seikatsu@matsue.jrc.or.jp	吉岡かおり

各自、所属団体を確認し、登録事項に変更が生じた際には、速やかに事務局までご連絡ください。
会費の納入状況もご確認いただき、滞りのない会費納入にご協力ください。

◇事務局からのお知らせ◇

- ◆年会費納入のお願い◆ 令和元年度分(令和元年10月1日～令和2年9月30日)…未納の方
令和2年度分(令和2年10月1日～令和3年9月30日)…未納の方
※各自の納入状況を同封しています。(お問い合わせは、office@sdmrso.jp:伊藤まで)

会員種類	内容	入会金	年会費
正会員	この法人の目的に賛同して入会し活動を推進する個人 (医療職に限らず一般の方すべて入会可能です)	2,000円	3,000円
準会員	現在、島根県糖尿病療養指導士 取得のための研修会を受講中の者	無料	無料
賛助会員	この法人の事業を賛助するために入会した団体	無料	5,000円

◆ご寄付のお願い◆

会費とは別にご寄付を受け付けています。

会の運営・発展のため、皆様からのご寄付をお待ちしています。

【振込先】

郵便振替口座:01360-5-85177

山陰合同銀行益田支店:普通3627347

ゆうちょ銀行:15380-14463881

特定非営利活動法人

特定非営利活動法人

特定非営利活動法人

島根糖尿病療養支援機構

島根糖尿病療養支援機構

島根糖尿病療養支援機構

◆島根県糖尿病療養指導士11期生が受講中です◆

11期生が受講中です。7月の認定試験、がんばってください！

◆登録内容の変更は速やかにご連絡ください◆

住所や所属などが変更になった場合は「糖尿病関連団体登録内容変更届」を
NPO法人島根糖尿病療養支援機構のホームページからダウンロードしていただき
事務局にご提出ください。

◆新入会のお誘い◆

会員の皆様のまわりで、当機構の趣旨に賛同いただける方に
入会のお誘いのお声かけをお願いします！！
入会方法等、HPの「入会の申込み」をご覧ください。

https://www.sdmrso.jp/nyukai_mosikomi/

◆会員専用ページのパスワード◆

2021年5月1日より変更となります。

新パスワードは正会員へお知らせしています。(機関紙と同封)

パスワードがわからない方は、office@sdmrso.jp(伊藤)にお問合せください。

◆持続化給付金◆

日本における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による経済的影響への緊急経済対策の一施策
として、2020年(令和2年)に中小企業を対象に現金を給付する制度で、特定非営利活動法人等
に対する特例で当機構も申請し、支給を受けました。それを受けて、松江市経営支援給付金も受給
しました。

これらの給付金を活用し、「IT推進事業」を実現することができ、給付金の有効活用ができました。



編集後記

コロナ禍でも感染予防対策を講じ研修様式の工夫等で、研修会や活動を企画、運営された皆様
のご苦労に敬意を表します。これからも本機構が皆様のお役に立てるよう情報発信や関係団体
と連携してまいります。

私が住む浜田市は、石見神楽が盛んな地で「鍾馗(しょうき)」という演目があります。鍾馗は、
中国唐の国、玄宗皇帝が病に伏していた時に病魔退治に現れた神と言われ、今まさに、病魔退散
を願い「鍾馗」の力をもって新型コロナウイルス感染症が一日も早く収束することを祈るばかり
です。

NPO法人 島根糖尿病療養支援機構 副理事長 山根雄幸